

両親と夫の理解で、 母子ロングステイ実行中

M·i

とてもいいところ
だと聞いていまし

た。私がある手術のためしばらく手が
不自由になつたことから、長女（5歳）、
次女（2歳）、長男（0歳）の子どもの世

話を両親に手伝つてもらおうと、KLに
1ヵ月程療養に行くことにしました。
現地で心配だったのは、子どもの預け
先と子どもが病気になつた際の病院の

到着後、長女と次女はそのナーサリ
ーに通うことにしました。私は英語が
カタコトしか話せませんし、子ども2人
も英語がまったく話せないので心配で

ことでした。事前に両親が通つている
I C L S（語学学校）の先生の奥様が、
親切にもナーサリー（託児所）や病院、
子どもの遊び場等を紹介してくれま
した。

したが、先生方が笑顔で優しく対応し
てくれました。ナーサリーには妖精の羽
やアナと雪の女王に出てくるエルサやア
ナなどの素敵なドレスがおいてあり、自
由に着ることができます。最初は泣いて
いた子どもたちも次第に慣れていきま
した。

長女と次女がナーサリーに通つている
間、両親が長男のお世話を引き受けけて
くれたので、私もI C L Sの英語クラス
に参加することにしました。英語で英
語を教わるというのは初めての経験で
したが、想像していたよりも分かりやす
く、クラスメイト同士で会話のトレーニン
グをしたり、毎日宿題もありましたの
で、非常に身に着いたと思います。

1ヵ月はあつという間にすぎていきました。
KLの生活に少しずつ慣れてきました
頃、いつたん帰国となりました。迎えて
くれた夫も初めてのKLでしたが、

きっかけは1ヵ月ロングステイ



生き生きした子どもに背中を押されて、KLロングステイ

M·i(匿名希望) 2014年夏に第3子を出産後、12月に初めて両親のいるマレー
シアのクアラルンプールへ。2015年4月からクアラルンプールでロングステイ中



いろいろな国からやってきた子どもたち。共通語は英語

マレー料理、中華料理、カレーなど、食べ物の美味しさに感激していました。

夫と両親の理解に恵まれて

帰国後、両親がロングステイしている気持ちがよく分かりました。たった1ヶ月でしたが、子どもたちは予想以上に現地の生活になじみ、私自身も非常に楽しく過ごすことができました。もう一度、今度はもう少し長くロングステイでなければ：ナーサリーのお友だちに会いたがっている子どもたちを見ると、そんな夢がふくらんでいきました。長女は来年から小学生になるので長期で行けるとすれば、今年が最後のチャンスかもしれません。しかし、夫と離れて生活することが夫婦や子どもたちにとって、はた



ナーサリーでは子どもも国際交流

して良いことかどうか非常に悩みました。そんな私の心の中を察するかのように、夫は「いいんじゃない? 子どもの将来のためになると思うし。ぜひ行ってみたら。僕も毎月会いに行くから」と後押ししてくれました。KLの両親も受け入れを快諾してくれたので、決心することができました。

マレーシアで1年間生活するには、マレーシア・マイ・セカンド・ホームビザ(MM2H)が必要です。そこでICLSSの紹介でBOSL社にビザ取得手続きの代行をお願いすることにしました。必要書類を3月中に準備し、4月に申請。6月末に仮申請がおり、現在は本申請の準備中です。

スカイプでパパと会話

私は、両親も通っているICLSSで週に1回、英語の個人レッスンを受講しています。小さな子どもの母でもある先生は、ナーサリーで使う英語を教えてくれたり、ときどき長女も不定期でレッスンしていただしたりしています。長女は歌やお絵かきが好きなことを伝えると、先生は事前に塗り絵やカードを用意してくれたり、またパソコンで動画を見せてくれたり：長女が飽きないよう心配りをしてくれます。

子どもたちが通っているナーサリーは半分以上の子どもたちがマレーシア以外の国からきており、共通語は英語です。入り口にはナーサリー経営のカフェ

があり、ママさん同士でお茶をしたり、帰りに子供たちはクッキーやアイスクリームを食べたりしています。月謝は日本に比べると高く感じますが、安心と安全が優先と思っています。何より先生方が明るく優しく、施設もとてもカラフルで夢がある点が気に入っています。

KLにきてから1カ月程は、子どもたちが環境の変化に慣れず「パパ」と夜中に泣いてしまうこともあります。そんな時は電話やスカイプで会話しています。パパの顔を見ると、子どもたちは安心し、次にKLに来る日を心待ちにしています。

現在住んでいるコンドミニアムはクアラルンプールの中心地にあり、日本の首都圏と同等の家賃ですが、徒歩圏内でなくとも揃い、ナーサリーまで歩いて行けます。コンドミニアムはベッドルームが2つあり、シャワールーム、トイレがそれぞれのベッドルームについています。近所に大きなショッピングモールがあり、現地の百貨店や伊勢丹、ストラーマーケット、ダイソー、薬局、レストランなどが入っています。伊勢丹には日本のお菓子や食材が多数取り揃えてあります。入り口にはナーサリー経営のカフェ

があり、ママさん同士でお茶をしたり、帰りに子供たちはクッキーやアイスクリームを食べたりしています。月謝は日本に比べると高く感じますが、安心と安全が優先と思っています。何より先生方が明るく優しく、施設もとてもカラフルで夢がある点が気に入っています。



コンドミニアムはプール付き



育児用品を揃えるのも便利

私のロングステイ家計簿 (30日間、子ども3人含む)

住居費 ※1	RM 1,500
食費	RM 1,600
学費 ※2	RM 2,700
その他	RM 1,000
総費用	RM 6,800

(月額約190,000円)

※1:一部負担

※2:1日5時間、2人分の月謝

1RM(リンギット)=約28円